



# 先進のディスクバックアップおよび ディザスタリカバリソリューションを実現する Dell DR4000

増大を続けるデータの管理は、あらゆる規模の企業が直面している課題です。データはビジネスに必要不可欠ですが、重複しやすく、ストレージでの占有容量やバックアップ時間枠の制限内でデータの可用性と完全性を確保しようとする、ストレージやバックアッププロセスが大きな制約になることがあります。このような問題の解決策として威力を発揮するのが、重複除外と圧縮に対応したデルのDR4000バックアップアプライアンスです。DR4000は、バックアップのワークストリームから重複データを除外することで、ストレージ専用容量を大幅に削減し、コアバックアップデータをこれまでよりも長くディスク上に留めてオンライン状態にしておくことができます。また、より迅速で信頼性の高いリストアが可能になり、テープの管理に伴う複雑さを軽減することができます。

## シンプルで経済的なソリューション

DR4000は、ディスクベースの高性能バックアップおよびリカバリアプライアンスであり、導入と管理が簡単で、総所有コスト(TCO)をこれまでにない低いレベルにまで抑えることができます。先進的なファームウェアを搭載し、包括的なライセンスモデルに対応しているため、最適な機能が保証され、将来的な機能追加によるコストも発生しません。わかりやすいリモートセットアップおよび管理機能を備えたDR4000は簡単にインストールでき、論理容量が小規模企業やリモートオフィス環境に最適な35TB、70TB、および130TB<sup>1</sup>の3モデルで提供されています。

## 重複除外機能

DR4000は、先進の重複除外および圧縮技術によって、データ容量を最大1/15にまで縮小します。データを圧縮することで追加のストレージ容量が少なくなり、バックアップ容量も節約できます。また、冗長データを除外することにより、バックアップとリストアの高速化と信頼性の向上、メディアの使用量や電力および冷却要件の低減、データの保護と保管にかかる全体的なコスト削減を実現します。さらに、データ重複除外機能を活用すればマルチサイト環境で完全なバックアップソリューションを実現でき、企業全体にメリットをもたらします。重要なバックアップデータをこれまでよりも長くディスク上に留めてオンライン状態にしておくことができるため、目標リカバリ時間(RTO)を短縮し、到達可能な目標リカバリポイント(RPO)を増やすことができます。また、社内のサービスレベル契約(SLA)の達成が容易になり、設備コストと管理コストを同時に低減することも可能です。

## 先進のデータ保護とディザスタリカバリ

DR4000には、バックアップの整合性を検証するデータ保護機能がハードウェアとソフトウェアの両方に組み込まれています。ハードウェアについては、不揮発性RAM(NV-RAM)を搭載することによって、停電時のデータ保護に備えることができ、ハードウェア障害によるデータの破損をプロアクティブに検出します。また、RAID 6構成をサポートすることで、2台のハードドライブに同時に障害が発生してもサービスが中断されることはありません。ソフトウェアについては、Early Write機能によってデータとメタデータの整合性を検証します。

DR4000では、重複除外レプリケーションによってディザスタリカバリ機能が強化されています。レプリケーションを活用すれば、テープをオフサイトの保管場所まで物理的に移動する手間とコストが不要になり、耐障害性が向上します。レプリケーションはピーク以外の時間帯にスケジュールでき、レプリケーションデータよりも取り込みデータを優先することでバックアップにかかる時間を短縮します。このように、重複除外とレプリケーションを組み合わせることで、分散バックアップ環境で発生するコストを削減し、非効率だった処理を改善できます。

データ量削減を可能にする  
高速で経済的なソリューションは、  
将来のニーズにも十分対応

## シンプルな管理

DR4000アプライアンスは、どのようなバックアップワークフロー環境にも適合するように設計されたターンキーソリューションです。インストールや管理が簡単であることに加えて、代表的な各種バックアップソフトウェアアプリケーションをサポートしているので、ソフトウェアの導入作業も簡単です。日々のバックアップのレプリケーションも高速実行できるので、従来のテープを使ったバックアップに比べて、コスト効率に優れたディザスタリカバリソリューションを簡単に実現できます。また、スタッフの作業負担も軽減され、リモートオフィスにテープを保管しておく必要もなくなります。つまり、バックアップとリカバリに関わる設備コストと運用コストの削減を可能にするシンプルなディザスタリカバリソリューションを実現できます。重複除外機能を最大限に活用するためには、管理作業の効率化が不可欠です。DR4000では、システムのステータス、ハードウェアおよびソフトウェアに関する警告、ストレージ容量と節約量、システムおよびソフトウェアのバージョンといった重要なシステム情報など、システムの概要をグラフィカルインターフェイスで把握することができます。ハードウェアの状態の自動監視や、システムソフトウェアの整合性チェック機能も搭載されています。システムの稼働状態は、グラフィカルユーザーインターフェイスで表示されますが、ハードウェアおよびソフトウェアで重大な問題が発生した場合には、インターフェイスでの表示に加えて、EメールとSNMPトラップで担当者に通知することができます。DR4000には、KVM(キーボード、ビデオ、マウス)リモートコンソール、リモート仮想メディア、電源制御、およびイベント管理などの完全なリモート管理を可能にするDell Remote Access Controller 6(iDRAC6)エンタープライズオプションが付属します。また、多彩な機能を搭載したCLI(コマンドラインインターフェイス)を利用して、システム管理に必要なスクリプトを作成することも可能です。



<sup>1</sup>容量については表を参照してください。

<sup>2</sup>デルサービスの内容および条件は地域によって異なります。詳細は、www.dell.com/servicedescriptionsをご覧ください。

## 将来的なデータセンターニーズに対応

DR4000の重複除外および圧縮テクノロジーはDell Fluid Dataアーキテクチャの中核となるテクノロジーであり、将来を見据えたデータの削減と保護を実現します。DR4000では、バックアッププロセスを高速化および合理化することにより、ビジネスニーズに応じた迅速かつ正確なリストアを可能にします。データ量の削減と管理プロセスの簡素化によって管理者の負担が軽減され、空いた時間を戦略的により重要な業務にあてることができます。また、ダウンタイムや災害発生に備えたデータ保護も強化されています。このように、DR4000はディスクベースのデータ保護に関わるコスト構造に大きな変化をもたらします。

## お客様の課題に対応

デル・サービスは、ITおよびビジネスソリューションを最大限に活用することを通じて、複雑なITを簡素化し、コストを削減すると同時に、非効率な部分を改善するサービスです。デルのサービスチームは、TCOを最小限に抑えることを目指して、実績のあるサービス手法、地域の人材、および高い専門知識をベースに、お客様のニーズを総合的な視点から把握することで、お客様の環境とビジネス目標達成に最適なソリューションを設計します<sup>2</sup>。

特長	Dell DR4000 Backup Target Appliance
フォームファクタ	2U
メモリ	32GB
チップセット	インテル® 5500
内部ストレージ	OS用ハードドライブx2(シャーシ内) 3.5インチドライブx12、 ハードウェアRAID 6構成(ドライブx 11+ホットスベアx1) 300GBまたは600GB SASドライブ、 または1TBニアラインSASドライブ
サポートするプロトコル	NFS v3, CIFS
ネットワーキング	ノードあたり4ポート1GbE(10BaseT) または2ポート10GbE(10BaseT)
システム管理	iDRAC 6 Enterprise
寸法	2Uラックマウント対応シャーシ、 奥行き26.17インチ(66.46cm)、 幅17.53インチ(44.52cm)、高さ 3.42インチ(8.67cm)(ベゼル装着時)
ラック重量	57.54ポンド(26.1kg)(最大構成時)
ポート	背面:USB 2.0x2、シリアルコネクタx1、 ビデオコネクタx1 前面:USB 2.0x1、ビデオコネクタx1
選べるドライブ	3種類の構成を利用可能 2.7TBポストRAID(論理容量は35TB) 5.4TBポストRAID(論理容量は70TB) 9.0TBポストRAID(論理容量は130TB)

詳細については、[Dell.com/deduplication](http://Dell.com/deduplication)をご覧ください。

